

福島市教育委員会定例会会議録	
1 場 所	福島市役所 9階 903会議室
2 日 時	令和6年1月10日 午前9時00分
3 出席者	
教育長 佐藤秀美 教育長職務代理者 渡邊慎太郎 委員 篠木雄司	
委員 高谷理恵子 委員 立花由里子	
4 欠席した委員	
5 説明のため出席した職員	
教育部長 三浦裕治 教育部次長兼教育総務課長 長南敏広	
学校教育課長 穂積 浩 教育施設管理課長 小関 浩	
教育研修課長 柏谷智也 生涯学習課長 遠藤 彰	
中央学習センター館長 加藤享司 図書館長 安藤勝章	
教育総務課課長補佐兼庶務係長 神野秀樹	
6 議事内容及び経過	
(1) 開 会	午前9時00分
(2) 日 程	本日1日間
(3) 署名人の決定	委員 渡邊慎太郎
	委員 高谷理恵子
(4) 記録係	教育総務課庶務係主査 藤川哲生

1 議事	
会議冒頭、その他 本市におけるいじめ重大事態等の現状については、個人情報等を含むことから非公開とすることについて確認、全員の承認を得る。	
議案第1号 令和5年度学校教育被表彰者の決定について	
学校教育課長（教育委員会定例会提出事項 当日配付資料により説明）	
篠木委員	表彰される方々は人材として宝であり、若者や子どもたちに向けて、生きてきた考え方などをメッセージで伝えられるような機会があればいいと思う。
学校教育課長	表彰された方々をうまく活用できるような方法を今後検討していきたい。
教育長	異議ないため本議案を原案のとおり承認する。
議案第2号 福島市学習センター運営審議会委員の委嘱について	
生涯学習課長（教育委員会定例会提出事項 P3により説明）	
教育長	異議ないため本議案を原案のとおり承認する。
2 教育長報告事項	
・令和5年12月市議会定例会議における質問及び答弁要旨について	
教育部長（教育委員会定例会提出事項 別冊により説明）	
渡邊委員	P7の新学校給食センターについて、＜問＞2-④ 審査評価の中で「食育に資する献立を実現するための新しい調理方法や地場産野菜などの活用方法について市に協力すること」とあるが、具体

	的な協力要請の内容についての答弁で、もう少し具体的に伺いたい。地産地消推進に係る課題認識や、今まであまり使われていなかった食材や献立とは何か想定されているのか、そこまで具体的な想定の話ではないのか確認したい。
教育部長	具体的にメニューや食材の想定はないが、例えばカレーなどになると、決まった食材を使いがちになってしまうため、そこでもまた新たな材料を入れたりすることも考えられる。また、同じ食材でも、この食材の場合は調理する際は炒めることが多いという場合に、例えば蒸したり、違う調理方法によって食感などを、違う形で味を楽しんだり、まだ使われていない流通している市産の農産物などを積極的に活用することなどがある。新学校給食センターの優先交渉権者については、そういった献立を他の自治体で実施しているところもあるため、そのような知見を提案させていただくというものである。
高谷委員	P2の交流と学びの場の充実について、＜問＞2-(2)-③ 福島市多文化共生センター（ユイバース）では書籍を蔵書しているとのことだが、図書館と同様に貸し出しをしているのか。 また、今後は外国籍の方向けの多言語の電子書籍を増やしていくことについて、ユイバースと連携しながら検討してもらえればと思う。 外国籍の書籍を充実させる意味は、ユイバースのように外国籍の方向けのサービスをするところだとは思いますが、外国籍の方だけに書籍を提供すればいいという話ではなく、そこで福島の私たちが

	入って交流することがとても重要である気がする。アオウゼでは
	高校生も結構勉強していたりするので、高校生が積極的に読みや
	すい英語の書籍を借りることができれば、おのずと外国籍の方と
	会話も増えるだろうし、交流も増えるのではないかと考えている。
教育部長	ユイバースについては、私どもの管轄ではないので正確ではない
	が、約400冊の蔵書がある。聞いたところでは、国際交流協会
	や外国の方がそれぞれ持ち寄って、自分たちが読んでよかったと
	いう本や他の外国籍の方に紹介したい本を持ち寄って蔵書してい
	ると聞いている。現在、蔵書の貸出しは行っておらず館内閲覧だ
	けのため、そこを入口として意見を聞きながら、図書館の活用な
	どもにつなげていきたいというのが趣旨である。実際に外国の方
	がどの程度利用されているかどうかは、統計を取っていないので
	分からないが、実感としてはかなり少ないものだと考えている。
	多文化共生の視点から、そういった外国の方も夜間中学などで学
	ぶ機会があるのかと思うが、市全体で多くの外国籍の方々にも利
	用できるように、今後進めていきたいと考えている。
高谷委員	市立図書館に外国の書籍は比較的多くあるが、置くスペースが少
	ないため、ほとんど書庫にある。書庫の本を読むには申請手続き
	が必要だが、おそらく外国の方には難しく、ごくわずかな日本人
	が出してもらい読むというケースが大半ではないかと考えている。
	そのような意味では、財産が勿体ない運用をされていると常々思
	っていたので、ユイバースで貸出ができるようになれば、それは
	有効利用になるような気がする。外国籍のご家族でお住まいの方

	は、小さい子どもに読ませる絵本などは少ないと思うため、積極的に有効活用する方向で検討してほしい。
教育部長	図書館本館に約1,600冊の外国語の書籍はあるが、外国の方に見ていただくというよりは、日本人の方に見ていただくという趣旨で置かれているものが多いと考えている。そういったことから、ユイバースでは様々な外国の方がいらっしゃっているため、生の声を聞きながら、こういった図書館蔵書であれば利用しやすいのかなどを伺い、それに寄り添って整理をしていきたい。
立花委員	自分の中で、外国の方が福島の図書館を利用するという視点が欠けていたと思った。外国語の書籍は日本人が読むためにという意識があるが、外国の方で福島にいらっしゃる方たちも利用でき、交流の場としての図書館というものがこれから必要になってくるというところをととても勉強させていただいた。
	その中で、新しい取り組みとして電子図書館が始まったが、今の段階だと小学生の利用は多いが、他の年代はいまひとつ利用されていない。周知が不十分なのか、利用したいという希望がないのか、紙の方がいいと思っているのか、読書自体の習慣がないのか。
	小学生は学校で勧められるため、たくさん借りて読んでいるが、小学生以外の利用がとても少ないという感じがするため、周知がされてないのではという感じがするがどうか。
図書館長	貸出券を作るときに、インターネットサービスを利用するためにパスワードが必要になるが、電子書籍も使えますという案内を必ずしているが、私はいいですという方や、使ってみて私には合わ

	ないというような方もいらっしゃる。電子書籍の講座を開いているが、高齢者の方で操作が難しいという方が一定数おり、この講座を開いたりして操作の方を周知していく必要があると思っています。あとは周知が届いていない方もいらっしゃると思うので、様々な機会をとらえ、電子図書館のメリットはたくさんあるので、市民の皆様にお伝えして、多くの方に使っていただきたいと考えている。
教育部長	私も電子図書館を利用してみたが、実は使い勝手がよかった。個人的な話になるが、義理の母にも教えて使用してみたが、すごく今はまっている。本で読むとほこりというか、アレルギーみたいなものがあり図書館に行かないタイプだった。電子書籍であればそういうことはなく、こちらの方がいいなという方もいらっしゃる。実際に使ってみると、意外と操作性は難しくないと感じている。周知しても、実際に使ってみないと、なかなか使いやすさなど分かっていただけないため、実際に使っていただくことが、大事なのかなと考えている。
立花委員	確かにご高齢の方は苦手な方が多いかと思うが、気になるのは得意なはずの年代が全然アクセスしていないのではないかとということである。20代から60代の年代の方が、あまり興味を感じていないのではないかと。もともと本に対する欲求が少ないところも少しある。何のために電子図書館を作ったのか、誰に向けてどのようなために作っているのかというところが、もう少し周知されているといいのではないかとと思う。

・教育費１２月補正予算の成立について
教育部次長（教育委員会定例会提出事項 Ｐ４により説明）
３ その他
・今後の日程について
教育総務課長（教育委員会定例会提出事項 Ｐ５により説明）
① 次回の定例会の開催について
令和６年２月７日（水）午前９時００分から市役所９階９０３会議室
終了後に協議会を開催。
② 今後の主な行事予定について
教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。
③ 今後の定例会の開催について
３月定例会は２月２８日（水）午前９時００分から市役所９階９０３会議室で
開催予定。
④ 今後の教育委員会の開催予定について
別紙 令和６年度 教育委員会の会議日程についてより説明
午前１０時３０分休議。
午前１１時３１分再開。以下、非公開。
３ その他
・本市におけるいじめ重大事態等の現状について
学校教育課長（別冊資料により説明）

